

磐田市

自治会連合会だより

回 覧

VOL.14

平成23年7月1日発行

発行：磐田市自治会連合会

編集：磐田市自治会連合会総務部会

連絡先

磐田市自治会連合会事務局〈市自治防災課〉

☎(0538)37-4811

<http://www.iwatashi-jichikai.jp>

「安全・安心で住みよい
まちづくり」に向けて!!



自治会連合会長
杉田 友司

厳しい経済環境のもと自治会長をはじめ住民の皆さんのご理解ご協力のもと自治会活動の基軸である「安全・安心で住みよいまちづくり」に向けての活動が各地域の特性を生かしながら進められております。一方で、その活動を通じて連合会役員間の情報の共有化と交流が深まり一体感を持った活動へと大きく歩んでいます。

近年、自治会活動を取巻く環境は変化と厳しさが加わってきております。

①内側の問題として、「人と人との関係の希薄化」により、住民の合意形成が難しくなってきたことや自治会事業への住民参加の低下・就労構造の変化からくる役員選出の難しさ・自治会長の仕事量増加等々から、特に自治会長の選出に難航している自治会が増えてきています。

②外側の問題として、少子高齢化と核家族化の進行への対応です。直近では、社会的なつながりが弱体化した「無縁社会」なるものが表面化してきております。難しいことではありますが、住民同士の顔の見える関係づくりとお互いが協力しながら支えあっていく体制づくりを行政と一緒に進めていかななくてはならないと思っています。

このように内外の問題を抱えながらの自治会活動でありますから、自治会長や連合会役員の皆さんには、大変なご苦労をお掛けする事になると思いますが、問題への対応に当たっては、自治会長一人で悩まず、三役会や役員会等で皆で考え解決策を見出すようお願いいたします。

難しい時こそ活動の原点に立ち、自治会は地域社会から何を求められているのか、何をしなければならぬのかを考えていかなければならないと思います。

そして、自治会と行政が双方にとって良き協力者であり、良きパートナーとして「住みよいまちづくり」の創造に前進していきたいと思えます。今後とも、皆さんのご指導とご協力をよろしくお願い申し上げます。

●今年度の活動方針を決定

平成二十三年年度の総会を四月十六日、アミューズ豊田にて開催しました。

昨年度の事業報告、決算を承認し、ついで今年度の事業計画、予算を決定しました。

(詳細は四画)また、四月二十三日の磐田支部を皮切りに、5支部の支部総会を開催しました。



豊田支部総会 (4月23日)



福田支部総会 (4月28日)



豊岡支部総会 (4月28日)



電洋支部総会 (4月30日)



磐田支部総会 (4月23日)

【支部長】

支部は、平成十七年の五市町村による合併の構成市町村を単位とした連合自治会です。市内には五つの支部があり、支部長は、この支部の長となります。

所属する地区自治会活動の牽引役として、年度初めにおける自治会長研修会や多文化共生情報懇談会などを開催しています。

また、環境美化活動など、それぞれの支部にあった活動を行っています。

【地区長】

地区は小学校校区や昭和初期の旧村などを単位とした複数の単位自治会により構成され、市内では三十一の地区自治会があり、地区長は、この地区自治会の長となります。

地区は、単位自治会では対処が困難な問題や、広域的に行う方が効率的な事業に取組むとともに、所属単位自治会相互の連絡調整を行っています。

地区自治会の活動内容

(例) 安全・安心の防犯活動、生活基盤に関する改善・要望、地域福祉など

自治会連合会の中では、支部長が副会長、地区長が理事を務めております。

● 磐田支部

支部長（長野地区長）
松山 捷利



この度、磐田支部長を仰せつかり、責任の重さを痛感しています。今、自治会に求められている事は多岐にわたります。自治会活動が円滑に運営されるよう、更なる情報の共有を目指します。ご理解をお願い申し上げます。



見付地区長
鈴木 誠



中泉地区長
平野 哲至



天竜地区長
内藤 直栄



岩田地区長
成田 盛男



田原地区長
元場 千博



今之浦地区長
樋口 榮造



於保地区長
新村 隆



大藤地区長
鈴木 勲



向笠地区長
戸田 早苗



西貝地区長
神谷 五郎

● 豊田支部

支部長 杉山 芳教



6月に地区の活動拠点「豊田コミュニティセンター」が開所しました。子どもからお年寄りまで多くの地区住民が集い、コミュニティの輪を広げるために活用していただけたらと思います。また豊田支部として、これからも安全で安心な住みよいまちづくりに心がけていきたいと思っております。



御厨地区長
佐伯 紀昭



南御厨地区長
藤原 孝一



富岡西地区長
島岡 信生



池田地区長
金井 勝



青城地区長
鈴木 哲也



豊田東地区長
伊井 正武

● **福田支部**

支部長 川島 安一



価値観は随分多様化しています。だけど、自分の住むところは、元気で挨拶を交わす明るく安全な地域であって欲しい。その実現のために、自治会のそれぞれの役員の皆さんと力を合わせて取り組んでいきます。



福田南地区長
星野 矩昭



中島地区長
太田 佳孝



西部地区長
鈴木 一郎

● **竜洋支部**

支部長 鈴木 新一



竜洋支部は39の自治会が3地区で活動しています。

念願の竜洋コミュニティセンターが6月に開設されました。

センターを拠点に支部活動を尚一層盛り上げていくと共に、地域の防災対策に行政と一体となって取り組んでいきます。



竜洋西地区長
府川 光利



竜洋東地区長
堀内 敬史



竜洋北地区長
大庭 佳則



福田東地区長
寺田 一秀



福田西地区長
小杉 一幸



北部地区長
大庭 忠雄



豊浜地区長
加藤 博信

● **豊岡支部**

支部長 田村 進治



最近、無縁社会という言葉を使います。親子、地域の関係も縁が薄くなっているのではないのでしょうか。自治会活動は地域の縁を大切にして安全で安心なまちづくりができるよう心がけたいと思っています。



豊岡北地区長
鈴木 正芳



豊岡南地区長
仲川 勝彦



豊岡東地区長
乗松 洋一



家具の固定を施行した業者にいったん現金にて支払いをしていただき、申請により補助金分の金額を一はくとふる商品券で交付するものです。

【**家具等固定推進事業**】

市では家庭内の防災対策を広く普及するため、自治会を通じて家具等固定の募集をしております。固定されていない方は是非この機会にお申込ください。



家具等固定の補助をします！

【**第20回全日本高等学校女子サッカー選手権大会**】

平成23年7月22日(金)～29日(金)スポーツ交流の里ゆめりあ、竜洋スポーツ公園等で開催されます。応援よろしくをお願いします。

【**第14回ジュビロ磐田メモリアルマラソン**】

平成23年11月13日(日)開催 約8,000人のランナーが磐田市内を走ります。おもてなしの心で応援よろしくをお願いします。

平成22年度事業・収支報告

22年度事業について、一部を紹介します。
安全・安心のまちづくりに関しては、合併以降の自主防犯活動の足跡を冊子にまとめた「あゆみ」を作成し、磐田警察署等関係各所に配布しました。地区自治会活動の推進については、22年度から今年度6月までに福田、竜洋、豊田のコミュニティセンターがそれぞれ開設しました。地域活動がより充実したものとなることを期待します。

多文化共生社会の推進については、地域防災訓練に外国人の方々も参加してもらおうと取組みを進め、地球温暖化防止啓発事業ではエコドライブ講習会を開催しました。
また、自治会を取巻く社会環境の変化に対応するため、連合会の組織や活動の見直しを図るとともに、行政から依頼される各種委員について見直しをするよう市に要望してまいりました。

<平成22年度 収支報告>

収入

費目	予算額 (円)	収入額 (円)	説明
会費	1,685,000	1,685,000	単位 305 自治会、連合会専任役員 32 名分
交付金	9,000,000	9,001,500	市 8,000 千円 日赤社費交付金 1,001 千円
負担金	660,000	588,000	先進都市視察研修、エコドライブ講習会等の参加者負担金
前年度繰越金	1,720,107	1,720,107	
雑収入	893	431	預金利息
合計	13,066,000	12,995,038	

支出

費目	予算額 (円)	支出額 (円)	説明
会議費	511,000	438,292	総会、三役会 (年間 14 回)、 理事会 (年間 10 回)、 各会議資料作成費等
事務費	2,960,000	2,498,611	役員手当、出張旅費、事務用品、 傷害保険料、インターネット経費等
助成費	5,325,000	5,325,000	支部助成金 基本額：1 自治会あたり 10,000 円 加算額：地区活動加算額として 1 自治会あたり 5,000 円 地区安全会議活動助成金 1 団体 50,000 円 × 15 団体
先進地視察費	1,020,000	966,780	環境負荷軽減取組企業や地域における先進的な防犯活動、地域ボランティア団体における助け合い活動について視察
事業部活動費	2,810,000	2,434,155	広報紙印刷代 自治会長コミュニティハンドブック印刷費 環境美化啓発ポスターコンクール実施経費 防犯パトロール用品購入費 等
負担金	150,000	150,000	県自治会連合会負担金 等
予備費	290,000	36,913	
合計	13,066,000	11,849,751	

平成23年度事業計画・収支予算

【23年度事業・計画】
「安全・安心の住みよいまちづくりの取り組みを推進する」を基本方針に、次の8項目に取り組みます。

- 1 市政への関心を深め、市民の声を市政へ反映させる
- 2 安全・安心のまちづくり
- 3 地区自治会活動の推進
- 4 多文化共生社会の推進
- 5 環境美化の推進
- 6 広報活動
- 7 役員及び会員の資質向上
- 8 協力事業

【専門部主要事業】

〈総務部〉

- 連合会たよりの発行
- 自治会長コミュニティハンドブックの活用
- 自治会加入促進パンフレットの活用
- ホームページの充実

〈環境部〉

- 環境美化統一行動
- 環境美化ポスターコンクール
- 環境美化キャンペーン
- 環境施設等の視察研修

<平成23年度 予算>

支出

費目	予算額 (円)
会議費	461,000
事務費	2,875,000
助成費	5,410,000
視察研修費	1,020,000
事業部活動費	2,420,000
負担金	200,000
予備費	100,000
合計	12,486,000

収入

費目	予算額 (円)
会費	1,680,000
交付金	9,000,000
負担金	660,000
前年度繰越金	1,145,287
雑収入	713
合計	12,486,000

- ### 〈住民安全部〉
- 地区安全会議への助成と地区相互の情報交換会開催
 - 防犯委員研修会の開催
 - 防犯パトロール実施
 - 防犯ポスターコンクール